

2017年度 金城学院幼稚園

こども

No. 18

遊び特集!

発行

2018. 1. 26

ニュース

先週の暖かさはどこへ?…今週はなんとも寒い。\*雪も!?春はまだ、もう少し先そうですね…。

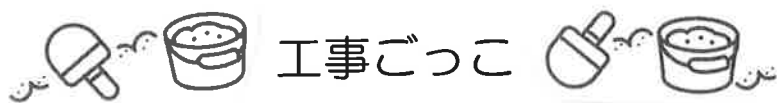
子どもは寒さも冷たい空気もどこ吹く風。外で思いっきり遊んでいると、上着要らない!という子も。それでもやっぱり動かないのは寒いようで、身体を思いっきり動かして遊んでいます。お部屋の中では毛糸や折り紙を使ってアクセサリーを作ったり、カードゲームをしたり、ゆっくりのんびり過ごしている子どもたちもいます。

来週に控えた「いっしょにあそぼうの日」もう日程をご確認いただけましたか?

今回のこどもニュースでは今の子どもたちの遊びや姿をお届けします。1学期から続いているものもあれば、この季節ならではの遊びもあります。これまでのお子さんの成長を感じながら、そして今度の「いっしょにあそぼうの日」に向けて、“子どもたちの今”を感じていただければと思います。

子どもたち同様、私たち保育者も保護者の皆さまと一緒に過ごせる時を楽しみにしています。当日風邪でお休み…はもったいない!お子さまだけでなく、保護者の皆様も体調に気をつけてお過ごしください。

岩崎 林子



寒い日が続いていますが、子どもたちは白い息を吐きながらも元気に外で遊んでいます。

さて園庭南側では、この寒空の下、工事ごっこを楽しんでいる子どもたちです。この工事ごっこ、実は季節問わず行われている遊びなんです。子どもによっては、この“工事ごっこ”のことを“水路”と呼んでいる子もいます。

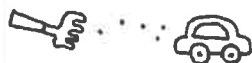
南側へ走ってくる子どもたちの手には、大きいスコップや小さいスコップ、トロッコやバケツなど、それぞれが工事ごっこするのに必要だと思うものをもって来ます。道具を持ってきたら、いざ工事ごっこのスタートです。土を掘って池のようにしたり、山を作ってトンネルを掘ったり、水を流して川にしたりして楽しんでいます。このトンネル作り、意外と時間がかかります。穴を掘っている途中で山が崩れてしまうことも…それでも子どもたちは「もっと固い山にしよう!」「もっと大きい山にしよう!」と諦めず一生懸命にトンネル作りをしています。トンネルが貫通した時の「あ!!!!!!」と言う子どもたちの嬉しそうな声と表情はとても可愛いです。完成したトンネルに水を流すのも楽しみのひとつ!バケツで勢いよく水を流したり、じょうろで慎重に水を流してみたり…トンネルが崩れないように上手に水を流しています。

川を作っている時には、植物の根っこが出てきて「ミミズみたいなのがでてきた!!」と驚いたり、土が硬いところがあれば「モグラがいるんじゃない?」と言ったりする子もいます。

また、大きな石が掘れた時には「恐竜の化石だったりして~!」とワクワクしながら話しています。他にも、トロッコに土と水を入れてセメントのようにして山の補修をしたり、自分たちの工事現場に三角コーンを並べてみたり、「工事中でーす!危ないですよ~!」と自転車や三輪車で遊んでいる子たちに、交通整理している子もいます。

一緒に遊ぼうの日にはどんな工事が行われるのでしょうか。楽しみです。子どもたちと一緒に工事ごっこを楽しんでみてください。子どもたちの楽しい発想が聞けるかも?! (ちあき密)

②



はと組の子どもたち、こんな遊びをしています。



## おすもう

1月、久しぶりの幼稚園。友達との再会が嬉しくて、体をぶつけ合ったり取っ組み合いをしたり、と激しい遊びを始めた男の子たち。ちょうど大相撲一月場所（初場所）が始まりテレビでもよく目にした時だったからでしょうか。「お相撲大会しよう！」と『はと場所』が始まりました。

有り余る力をぶつけるかのように、お互いに思いっきり力を出し合い、楽しむ男の子たち。はじめは「応援だけにする」と言っていた女の子たちも、楽しそうな姿に魅かれやってみました。意外や意外、女の子も強い！好勝負が続いて大盛り上がり！勝敗がわかりかねると「物言いが出るんだ」とか「では取り直しにします」などもよく知っていて、こちらがびっくりします。

「ぼく、番付表を作るよ！」

「ぼくさ～あのはっけよいってやるやつ作る！」（行司の軍配のことでした）と、その後小道具も増え、みんなで楽しんでいます。

ちなみに老体でしこ踏んでいる黒星なしの力士もいます（笑）

あそぼうの日、子どもと対戦してみましよう！



## きょうりゅう

恐竜好きの男の子は、どのクラスにもいますよね。恐竜の名前やその特徴をよく知っていて、集まっては恐竜談議に花を咲かせています。そしてその子たちの知識の広さと深さには感心するばかりです。

恐竜に関わる遊びはずっと続いており、その時々によって遊びが変化してきました。1学期は、化石採集がブームでした。園庭で何やら細かな石を拾っていると思ったら、それらは恐竜の化石で、それを並べて恐竜の骨格を再現し、博物館を作りました。

2学期、今度は恐竜の大きさを再現すると言って、ソフトブロックを使って、恐竜を作っていました。来る日も来る日も形を変えて「この大きさはプテラノドン」「それと比べるとこれくらいの大きさがティラノザウルス」と言いながら、作っていました。高く大きく作るためには、椅子の上に登ってソフトブロックを積み上げなければできません。友達と協力することもそんなときに学んでいます。

3学期になりしばらくは恐竜の遊びが停滞していましたが、今度は本物のように作ってみたいというので、粘土で作ってみることを提案。するとその制作意欲が爆発し、あちこちから恐竜好きの子が集まってきて「恐竜ランド」になりました。まだまだたくさん作りたいうので、どんどん増えています。また、1学期にしていた「恐竜博物館」のように入場券を

作って見れるようにしたいという構想もあるようです。入場券がなくてもどうぞ見に来てくださいね。

## 紙粘土

粘土で作っていた恐竜作りに触発された女の子たち。「粘土で遊びたい！」とケーキにドーナツ、ネコ(=^・^=)や雪だるまを作りました。ケーキやドーナツはトッピングが楽しいだろうと思い、紙粘土とビーズや小さなボタンなどを準備しておく、みるみるたくさんの作品ができました。これからお店屋さんを開くのかなと思いきや、そうでもなさそう。純粋に作ることを楽しんでいます。

## ゴム飛び

ゴム飛びって知っていますか？歌に合わせて足でゴムをひっかけながら飛んだり、どれだけ高く飛べるかを競ったり。私は小学生の時、暇さえあれば飛んでいました。いつもポケットに忍ばせておいて、場所と時間があれば取り出して遊ぶ！そんなことをしていた記憶があります。

さて、そんなゴム飛び。飛んでみると意外と簡単！はじめは両足をそろえて飛んでしまうのですが、そうすると高くは飛べません。片足で踏み切ることができれば意外と高い位置まで飛べます。引っ掛かっても痛くないので、何度も挑戦する姿がみられます。

皆さんも昔を思い出して飛んでみてくださいね。



## おおなわ

「やったあ！初めて飛べた！」「すごい！すごい！」

今までできなかったことができるようになった時の喜びの瞬間です。今、子ども達は、「自分で目標を持って取り組む」というねらいを持って生活しています。そんな時、大縄を飛んでいる子ども達と共に作ったのが「縄跳びランキング表」。以前作った「ゴム飛びランキング表」を思い出し、考えついたようです。何回飛べたかがすぐわかるように〈棒グラフ〉を提案してみました。(すごい！算数の勉強！)それを見て、自分で記録を塗り替えようと、目標を立てて頑張っています。中には「〇〇ちゃんのようにたくさん飛ぶ」と心の中で闘志を燃やしている子もいます！年長さんは3人くらいで一緒に飛ぶことを目標に練習している子もいます。室内エア縄跳びも大好きです♡

皆さんもランキング表に記入してみてください。





色々な鬼ごっこを楽しんでいます！



園庭中央では毎日様々な遊びが繰り広げられています。ドッジボールやどろけい、鬼ごっこなど寒い中、子ども達は元気いっぱい身体を動かしています。

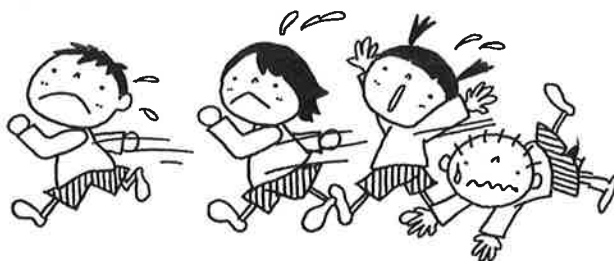
中でもこの頃始まった“コンセント鬼”と“バナナ鬼”。名前を聞いただけでなんだかおもしろそうと思ってしまいます(笑)両方ともルールは鬼ごっこ基本同じです。“コンセント鬼”は鬼にタッチされ捕まると、両手を腰に当て(まさにコンセントの穴のように)、その場で立ったまま、助けを待ちます。腰に当てた両手の隙間に、まるでプラグをコンセントに挿すようにして、仲間に助けをもらえるとまた逃げるすることができます。

“バナナ鬼”は、タッチされると両手を挙げ、手のひらを合わせ、バナナのポーズで助けを待ちます。助けに行くときは、「ムキッ！」と言いながら片方の手を下してあげます。「ムキムキッ！」と言う時は両手を下してあげます。「ムキッ！」だけだと、もう片方の手を下してもらわないと逃げることはできませんが、「ムキムキッ！」と両手を下してもらえれば逃げることはできます。子ども達が言うには、「助けやすい時はムキムキッだけど、自分も鬼にタッチされるかもしれない時は、ムキッにする」とのことでした。確かに、仲間を助けても自分がタッチされたら元も子もありませんよね。

また、つい最近ある男の子が、自分で考えた鬼ごっこをやってみたいと提案してくれました。始まり方が普通の鬼ごっこと違って、鬼にタッチされた人から逃げることができること、また仲間を助ける時は山を一周してからタッチしないと助けることができないこと。実際やってみたところ、とても楽しいのですが、とにかく疲れました(笑)仲間を助けるために必ず山の周りを走らなければならないので、子ども達も「この鬼ごっこなんだか疲れるよね～」と言いながら、それでも楽しめる子ども達はさすが体力があります！

人数が多ければ多いほど楽しい鬼ごっこ。是非、おうちの方も“いっしょにあそぼうの日”には、子どもの頃に帰った気持ちで走り回り、子ども達と楽しんでもらえたらと思います。寒い日も身体がぽかぽかになりますよ。

(AK<sup>レ</sup>)



## やっぱり好き



雨上がりのある日、クラスの前がドロドロの状態になっていた所に土をかけ補修していると「工事してるの？ 僕もやりたい！」「ゆり組の前が大変な事になってるって!!」「道路工事、い〜れ〜て〜」とスコップやトロッコを持った子ども達が集まってきました。

「工事中って分かるようにしといたよ」と赤い三角コーンを立てて、本格的な工事の始まりです。砂場の土をトロッコで運び、ドロドロ状態の土と混ぜ、伸ばします。そしてその後、土が馴染むようにトンボをかけていきます。その一つひとつをそれはそれは慣れた手つきで行なっていく子ども達、まさに“好きこそ物の上手なれ”です。その様子を写真に撮っていると「何で写真撮るの？」と聞かれました。そこで「現場監督に報告しないとね」と返事をすると「ああ〜のりこ先生にね」と子ども達は顔き、妙に納得していました。その一連の様子は、まるで工事現場の作業員になりきっているようでした。

この工事は食後も続き、午後の片付け前に完成すると「これでゆり組のお母さん達も安心だね」と何ともほっこりする嬉しい言葉をかけられました。また翌日には、ゆり組前に来て「昨日のところ、良い感じだね」と何人かの子ども達が話していました。




子ども達は大人の真似が大好きです。ままごとコーナーでは、なりきった子ども達がドレスやエプロンをつけ、家族ごっこやお店やさんごっこを楽しんでいます。

「いらっしゃいませ 今日特別セールですよ」「こんなにいっぱいセットになってます」「今しかありませんよー」なんと上手な呼び込みでしょう。このお店はご飯やさんのようです。セットの内容もバランス良くなかなか凝っていました。また他のお店屋さんには、並んで待つところにロープが張られ、順々に前に前にと歩いて行くことができるようになっていました。どこかで経験したのでしょうか。子ども達は日頃から私たち大人のすることをよく見ていると感心してしまいました。

大人の世界に憧れと学びがたくさん有ることを子ども達から教えられます。だからこそ、子どもと一緒にワクワクするような生活を日々、丁寧に過ごしていきたいと思います。



一見同じようなことをしているように見える継続の遊びの中には、続けるからこそ深まるもの、上手になるものがあると思います。「これが、やっぱり好きなんだあ」と言えるものがあることは何て幸せなんだろう、大人の皆さんも「やっぱりこれが好き」と夢中になれるものありますか？

(まさえ )

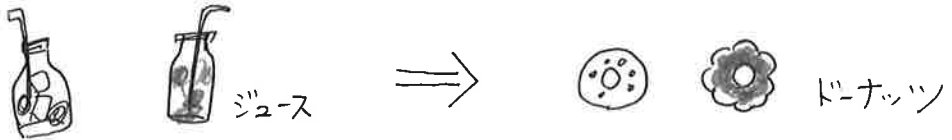
# ドーナツ屋さん



1学期から色々なお店屋さんごっこが出てきましたが、今出ているお店屋さんは【ドーナツ屋さん】です。始まりはカップにちぎった折り紙を入れたジュース作りから。作ることが楽しく沢山作り出していたので、そのまま終わってしまうのは残念だなと思い

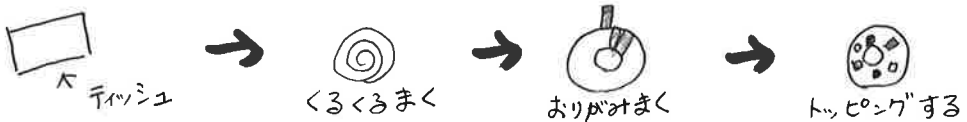
「お店屋さんはやらないの？」と聞いてみると、

「ドーナツ屋さんがやりたい！！！」と予想しなかった答えが返って来ました。



それからティッシュを使って作るドーナツ作りに挑戦しました。最初は苦戦しながらも、個数を増やすうちに上手になっていきました！

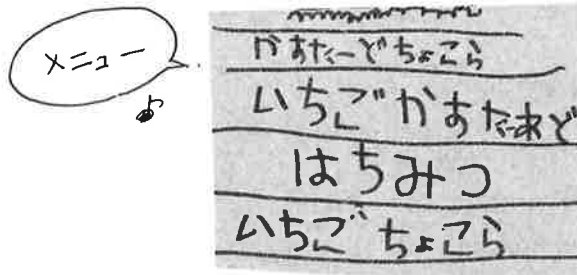
美味しそうなドーナツを作っている様子を見て、周りの子たちも「作ってみたい！」と製作に参加して、お店屋さんに提供してくれるようになりました。



「こんなトッピングはどう？」かわいく仕上がったり、カラフルなドーナツが出来たり、種類が豊富になり気持ちもワクワクしてきました♪

「お店の色はどうするー？」「ピンクにしよう！！」「メニューを書いた方がいいね！」と子ども達同士で相談しあい、お店の形が出来上がってきました。

このままドーナツ屋さんは進化を続けていくのでしょうか？楽しみに見守ってきたいと思います。



## 【おまけエピソード】

そんなドーナツ屋さんを見ていたからか、「カップをちょうだい。パフェを作りたいの！」というリクエストがありました。この子の遊びはどのように広がっていくのでしょうか。。。



(まお)

# こままわし



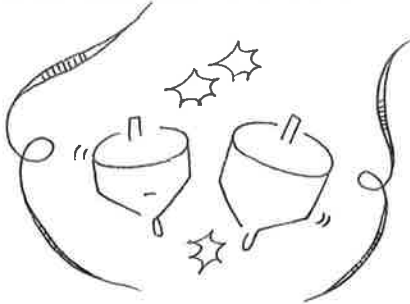
ひつじぐみとぶどうぐみの間には、3学期に入ってからこままわしの遊びのコーナーが出ています。

こまのコーナーを出した最初の日。年長さんから「待ってた！」という声が聞こえてきました。年少さん年中さんの間に幼稚園で回せるようになってきた子にとって、「今年も回したい!」「いつ出るかな??」という想いがあつたのでしょうか。

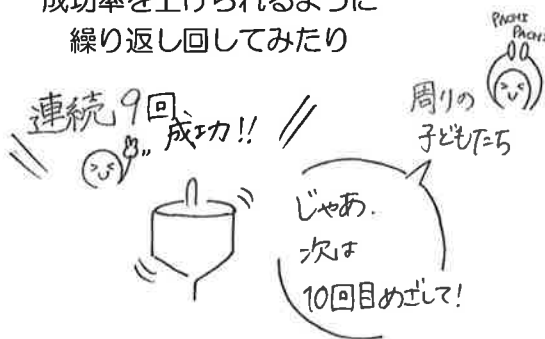
早速、年長さんを中心にしてこまに糸を巻き始める子どもたち。ところが……、「あれ??」糸は巻けたものの、肝心の回し方は久々に忘れてしまいました。しかし、その後繰り返しやっていくうちに勘を取り戻していく姿がありました。

一人が回せるようになると、「今度は僕も!」「私もできるようにになりたい!」とも言うように、他の子どもたちも集まってきました。そして、こままわし用の板を取り囲むようにして遊び始めました。

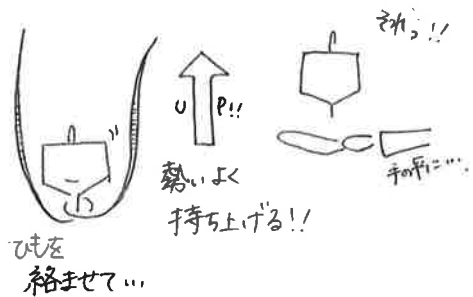
こま同士をぶつけ合って  
けんかごまのようにしてみたり



成功回数を数えながら  
成功率を上げられるように  
繰り返し回してみたり



手に乗せられるようにと  
何度も挑戦してみたり



3クラス側からやってきて  
ずっと挑戦し続けたり



一つの遊びに対しての子どもたちの遊び方は様々。けれど、誰かが成功すると、「すごい!」「回ったね!」と、まるで自分のことのように喜ぶ姿は変わりません。そんな子どもたちの姿は、見ていて嬉しくなるものです。

さて、次はどんな新しい遊び方を見せてくれるのでしょうか。

(ゆか)



## 縄跳びで あんなこと♪こんなこと♪

縄跳びといえば、“跳ぶ” ものですよね。しかし、子どもたちが手にすると、あら不思議、いろいろなものに“変身” するのです！

今回は、縄跳びを使った、あんなこと♪こんなこと♪をご紹介します。

### その1. うどん屋さん

ある年少さんが言い始めた“うどん”。  
縄跳びをうどんに見立て、バケツを、  
葉っぱなどを具にして、出来上がり！  
いつからか、「うどん持ってきてー」の声で、  
仲間が縄跳びを持ってくるように♪



### その2. 連結しまーす！！

三輪車やラーニングバイクを繋ぐために結びます。

「何台もくっつけたら、進まないじゃ…」と思うのは、大人だけ。子どもたちは、いたって真剣！年少さんと自分で結べないこともあります。ぐるぐる巻きつけるだけで、繋がった気分です。さらに、三輪車に乗った時には、縄跳びがシートベルトとなり、安全運転で進みます。(時には、スピードの出しすぎも?!)



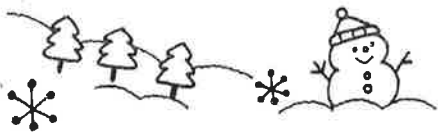
他にも・・・

山の上のキラキラハウスや、トンネルの上の所などから、縄跳びを垂らせば、釣り竿に“変身”！魚つりの始まりです。自分たちが魚になって(ぶら下がって)釣られたり、釣ったり、楽しめます。また、ガソリンスタンドごっこでは、ガソリンを入れるために使い、工事ごっこでは、三角コーンと一緒に区画整理に使い・・・と、これはほんの一部です。縄跳びの持ち手部分を双眼鏡のように覗いていた、にじ組さんもいましたよ。

1つのものが、子どもたちの発想で、どんなものにも“変身” する・・・今回は縄跳びを紹介しましたが、他にもまだまだあることでしょう。

いっしょに遊ぼうの日には、おうちの方も、童心に戻って、いろいろイメージしてみてください。いつもは気づかない、何かに見えるかも♪

(Kumi)



# にじぐみ



3学期が始まり、にじぐみの子どもたちは寒さにも負けず元気に遊んでいます。

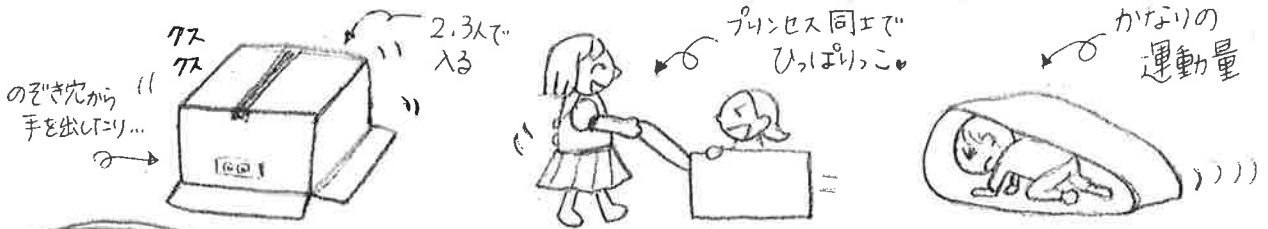
以前は保育者が関わっていないとできなかった遊びが子どもたちだけで出来るようになったり、自分のしたい遊びがあれば年上児たちの中へ入っていったりと、たくましく成長した姿が見られます。子どもたちが毎日どんな遊びをしているか紹介しますね。

## ダンボール

大きなダンボールが手に入り、ポンとお部屋に置いてみたところ、当然のように一人が中に入って大笑い！するとすかさず「ぼくも！」「私も！」2~3人を入れるのでこれまた楽しい♪ワイワイと入れ替わり立ち代わり入ろうとするので、ダンボールがひっくり返って洞穴のようになって…次に逆さまになったらかくれんぼみたい(笑) どんな形になってもお友だちと一緒に入るだけでとっても楽しいダンボール。

ある日一人が入って皆で押していたので、ひもを付けて引っ張りやすいようにしました。するとダンボールがドレスを着たお友だちを乗せた馬車に変身！気分はお城の舞踏会に出かけるプリンセス☆でもあくまでも交代制なのでプリンセスも馬車を引っ張ります。

他にもキャタピラにして全力で進むのを楽しんでいます。全身をつかって遊べる変幻自在のダンボール。これからどんな遊びが生まれるか楽しみです。



## ソフトブロック

にじぐみにもソフトブロックがきました！ひつじ・ぶどうぐみのテラスにつくられた長いソフトブロックの道に密かに憧れていたもので、皆は大喜び!!

早速皆でつなげては渡ったり、トンネルを作ってくぐって遊んでいます。またダンボールも一緒に並べてお城に見立てたり…皆で「こうしたらいいんじゃない?」「これはこっち!」と協力し合ったりときには反発しあったりと、一つのを皆で作る楽しさを味わいながらダイナミックな遊びに展開していくといいなあと思っています。



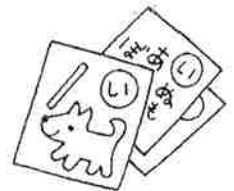
## 伝承あそび

昔からある遊びにも触れて欲しいと願い、カルタ遊びやすごろく、コマ回しもチャレンジしています。特に子どもたちのお気に入りにはカルタです。絵で分かりやすいカルタを使っているので、一度紹介したら殆どわかったようです。みんなきちんと手はひざに置いて、絵札とにらめっこしている姿は真剣そのもの。読まれた絵札を見つけると思いっきりバン!と手を出してとっています。おうちでもぜひやってみてくださいね。

もうひとつ楽しんでいるのが花いちもんめです。りなチームとあきえチームに分かれて対戦しています。「勝ってうれしい花いちもんめ!」で片足をピ!と出すタイミングがなかなか揃わずフラフラしてしまうのはご愛敬。

また「相談しましょ」「そうしましょ」で誰を指名するのか、はたまた自分は名前を呼ばれるのかとワクワクしている子どもたち。じゃんけんもしっかりできるようになりました!

(Akie)



## かくれんぼ・おにごっこ

「今日はおそとで遊ぶ～！かくれんぼしよ～！」

「え～！おにごっこがいいよお!!」「じゃ、かくれんぼして、おにごっこね。」

朝の体操が終わった後の子どもたちの会話』とっても可愛いです♡

お友達と一緒に遊ぶことを楽しいと感じ、自分から「～しよう!」と声をかけたり、「わたしもやる!」と気持ちを伝える姿に、ひとりひとりの成長を感じ嬉しく思います。

追いかけることが大好きな子、隠れることが大好きな子。鬼がいっぱいで逃げるのが1人なんてこともあります。全く気にしません!

ちょっと前までは保育者と一緒に隠れていた子が、1人で隠られるようにもなりました。

遊びに年上児が加わってくると、「鬼は2人だよ」「鬼決めじゃんけんをしよう」と、ルールを優しく教えてもらえます。お兄さんやお姉さんにじゃんけんで勝った時、とっても嬉しそうなお子たち。一緒に遊ぶ中で、異年齢児との関わりも増やしていきたいです。



## トロールがいる!?

大きな滑り台の奥にある昆虫ジャングル。落ち葉がたくさんあったり、実がなっていたり...、小さな森のようで子どもたちは大好きです。ある日、昆虫ジャングルで2つの穴を発見!!! クラスで『三びきのやぎのらがらどん』という絵本を読み、がらがらどんごっこを楽しんでいた子どもたちは、「トロールがいるんじゃない?」「トロールのおうちじゃない?」と大騒ぎ!!「なんか声がするよ...」と誰かが言うと、後退りする子や「聞こえないよお」と言いながら顔がこわばっている子も。トロールが出て来ないように穴をふさがなきゃ!と、石や枝をどんどん入れて、「大丈夫だね」と一安心。

怖いけど...なんだか楽しい!今日もトロールがいらないか昆虫ジャングルを探検しちゃおう子どもたちです♡



## トンネルがっながった~!

2学期からずっと楽しんでいる工事ごっこ。

トロッコに掘った土を入れて山の周りを運んだり、穴を掘ったり...。最近はお山づくりが人気!最初は小さかった山が段々と大きく固くなっていくと、子どもたちは真剣!「土、持ってきました~」「ここにおいでくださーい」「オレが固める!」とお友達と協力して作っています。大きな山ができたのでトンネルを掘ってみようと思いましたが、なかなかうまくいかず...。その様子を見て助けてくれたのは、やっぱり年長さん♡「最初は枝を使うんだよ」「スコップを裏向きにして掘るんだよ」とコツを伝授してくれました。途中で壊れてしまう悔しい経験もしましたが、初めてトンネルが繋がった時のキラキラな笑顔はとびっきりでした☆



「いっしょにあそぼうの日」は、おうちの方々も子どもたちの遊びの世界を是非一緒に楽しんでくださいね♡

